

回胴倒錯者

— PACHISLO FREAK —

疑惑

問題のその日は、T副主任とK班長が早番、私とU班長、H班長が遅番というシフトであった。出勤すると、いつもどおりホールを巡回。するとまだ夕方前なのに大箱を2つづつ並べた台を発見。しかも並んで2台も。その機種は吉宗なのであまり不思議ではない。さらに2台とも設定6だと知っていたので余計に不思議さはなかった。しかし引つかかる点もあるにはあった。それは「その2人が始めて見る顔で、お互いが知り合いっぽいこと」

「今日は確かに設定6をたくさん使うイベントであったが、2台並んではその吉宗しかなかったこと」の2つである。さっそく朝の状況を早番の従業員に聞いてみる。

「あの2人組みは朝からあの台？」

「そうですね、朝一にきて、ずっとあの台です」

なるほど、なんか裏がありそうだ。設定表を見ることができるのは私を含め、店長とT副主任だけだ。しかし、事務所を空けた際になら、班長連中も設定表の置いてある場所を知っているの、見ようと思えば見れる。一般従業員はまず不可能だろう。となると、役職者全員が容疑者である。それとなく班長それぞれに同じ質問してみた。

「あの2人組み、どう思う？」

その返答は様々で、「いいですよね、うらやましいです」「朝からあの様子です、怪しくないですか？」「あの2台はや

っぱり6なんですか？」などの返答でコレといった動揺もなく、いまいち怪しさもない。ならT副主任？いやいやあの人はありえないだろう（Tさんを心から信頼していた）。まさか店長？…ありえるかも…よし少し試してみようと、H班長を連れて事務所に。カメラでその2人組みをズームし、2人でブツブツ話をしてみる。案の定、店長が食いついてきて、「なになに？なんかあったの？」

「いえ、たいしたことではないのですが、初めて見る人が並んで出しているの、少し疑問に思いました」

「ふーん、いいんじゃない別に。出すために6にしたんだから、別に誰が出してもいいんだよ」

お、なんか意味深な発言じゃない？やはり犯人は店長？いったん事務所を退散し、犯人追及のための作戦を練ることに。事務所をでるとこの話は一般従業員にも広まっており、それぞれいろんな発言が飛び交っていた。その中には心外なことに私も容疑者の1人になっている話も出ていた。これは何がなんでも追求せねば…。

作戦

私が考えた作戦はこうだ。まずは、例の2人組みが止めるのを待つ。そして、換金して帰るところを尾行し、車のナンバーをチェックする。そのナンバーが三重県ナンバーなら店長以外で、店長出身の〇県、もしくは店長が以前勤めていた店に感化され座ってしまいました。そしてあえなく撃沈。コツコツ貯めたメダルがなくなったところでタイムオーバー。一番力どと2番目はかなり出ていましたがあれは6だったのでしょうか？負けはしましたが、シート有りコーナーはどの機種もほんとはよく出ていましたし、三重県を狙うヴァングリオンに着席。数台ある空き台の中から座り心地のいいカドに着席。理由はそれだけではなく、「ボーナスはまだ2回しか当たっていないのに10000ゲーム以上回ってあったから」が最大の理由になります。これは収束を狙ったわけではなく、「これほど回すのにはなにか理由があったハズ」と考えたからです。小役落ちが良かったからとかそういう類です。さっそく遊技を開始すると、かなりの小役落ち。スイカとチェリーの合算で1/20位で出まくりです。それに反して一向にボーナスには当選しません…。このまま天井じゃないのか、と思っていると、ようやく赤7ゲッツ！そのボーナス中もスイカ5回、強スイカ1回、チェリー2回といった具合で、高設定濃厚です。さらにその後BIG4連チャンし、早くもドル箱に投入！しかしこのとき憂慮する点ができてしまいました。その4連チャンのBIGで、スイカがたのはトータルたったの2回だったのです。どっちに転ぶか分からない状況でしたが、

がある〇県なら犯人は店長と結論付ける。この作戦は自分だけのものであり、班長以下、他の従業員にも内緒である。事務所から常にその2人組を監視し、今か今かと止めるのを待ちわびていた。

夕方7時頃にとうとうその時は来た。2人組みが止めたのである。慌てて換金所が見える位置で張り込みを行う。多量の景品を交換したその2人組みはなぜか暫く駐車場内で話をしている。いったいなぜ？

◆ 次回予告 ◆

作戦が炸裂しようとしているのになかなか帰ろうとしない2人組。その理由はいったい？次回「犯人」をうご期待！

ゲッツオブゲッツ

三重県一の称号をかけたこのイベント、ホールの熱い魂を覗きに私も行ってきました。極力多くの店舗を回るつもりでしたが、時間の関係でウイング松阪店・カクテル伊勢店・スパーマン伊勢店の3店舗しか回れませんでした。その3店舗の状況を少し報告しようと思います。

まずはウイング松阪店。いつもどおりにエヴァンゲリオンに着席。着席したその台は総回転数約10000ゲーム、BIG10回、REG6回の微妙な状況。着席理由は「低設定ならこんなにREGは当たらんだろう」という理由と「今からBIGの収束に期待！」の2つ。早速千円を投入

し、1ゲーム目、ズルリと滑ってスイカゲツト、と同時にステージ移行し、レイステージへ。あり？こんな演出あったっけ？と疑問に思ったのでとりあえずREGを狙うとそのまま揃ってREGボーナス。そのREG後数ゲームでまたまたREGゲツト。さらに少し回してREGゲツト…。さらに数十ゲーム回すと、なんとまたまたREG…。そして再び数ゲーム回すと…REG。奇跡のREG5連チャン！下血には300枚は溜まってました。少々ご立腹さみでしたが、低設定ならありえないでしょうと言ったことでそのまま続行。通常時の小役落ちもとてもよく、やはり456は確実にありそう。そう確信してからなかなかボーナスが引けず、そのREGで貯めたメダルも尽きてしまいました。仕方なく千円を追加投資。その後数ゲーム回すとステップアップ予告が！いつもならあまり期待していないので見ることも

なくリールを止めるのですが、このときはたまたま見えていて、ステップアップがステップしまくってレイまで行き、パホホーン！という音とともに「当り〜当り〜」ってレイが叫んでました。リールを止めるとチェリーでした、もちろんボーナス同時成立です。とうとう赤7をゲツトし、さあ今からだ！と気合を入れたそのときです。携帯に仕事の連絡が入りあえなく終了。周りの台を注視していましたが、私の左隣の台と、2つ挟んだ右側の台がかなりいい感じでした。小役はバシバシ落ちるし、ボーナスも順調だし。6だったのでしょうか？全体的にもよく出ている、三重県を狙っているのがとても実感できました。

次にカクテル伊勢店。家から近いと言うこともあり、フラフラとお邪魔することの多い店舗です。店の印象としては「その日のイベントに忠実」という印象がとても強いです。当日ホールを訪れると、椅子にシートの掛かったこととそうでないところがありました。きつとシート有りがオススメンなんでしょう。しかし天邪鬼な私はシートのないエヴァンゲリオンへ。もちろん天邪鬼だからという理由だけでなく、エヴァンゲリオンが一つの指標だからと言う事もあります。とりあえず数台に着席してみました。が、イマイチ思うような台は見当たらず、活況なシート有りコーナーへ。はつきり言ってもかなりの勢いで出ています。稼動もかなり高く、みなさんよくご存知の様子。バラエティコーナーでコツコツメダルを稼ぎ、ようやく空き台ができた緑のドンちゃんへ。もともとボーナス確率の低い系の機種はあまり打ちませんが、周り

A氏プロフィール

三重県出身。三重の高校を卒業後、進学のため大阪へ。学業よりもパチスロに専念してしまいお決まりコースの大学中退。中退後3年間はパチスロで生計を立てる。その後サラリーマンになるも副収入はパチスロで。結婚のため三重に戻りホール店員となる。現在は知識と経験を生かし某店で設定師として手腕を振るっている。目押しレベルはスイカの種まで直視できるほどの異常っぷり。



「6の台がぜんぜん出ません…。どうしましょう…」

青ざめたその表情から、三重県を狙っているのに出てくれないというもどかしさがにじみ出ていました。

「機械ですからね、こういう時もありますよ。でも、6の台に座っている人は、きつと6を実感していると思いますよ。それだけでなくありがたいじゃないですか」

そういう私の声は上の空で、「爆裂系の機種にはたくさん入れたのに…」

そういつて肩を落としていました。私が回った3店舗、いずれの店も三重県一の称号を惜しくも逃してしまいました。が、そのそれぞれの店で、その個性豊かな「やる気」を感じました。そこに6がある実感、それを感じることができました。